



HOKURIKU

第 **83** 期  
報 告 書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

Sensor Innovation  
北陸電気工業株式会社



# 株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成29年3月31日をもって第83期を終了いたしましたので、当社グループの営業の概要ならびに決算につきましてご報告申し上げます。

## 当連結会計年度の概況

当連結会計年度の世界経済は、米国は個人消費を中心に底堅く推移しましたが、中国では減速基調が続きました。また、英国のEU離脱問題や米国新大統領の積極財政政策の表明などから、為替相場が大きく変動するとともに、先行きの不透明感が高まりました。

わが国におきましても、個人消費が停滞するなかで、円高水準が続いたことから、景気は弱含みで推移しました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、自動車関連は電装化の進展を背景に引き続き拡大しましたが、携帯情報通信端末の伸びが鈍化したことから、電子部品需要は総じて低調に推移しました。

こうした状況のなかで、当社グループ（当社および連結子会社）におきましては、自動車関連向けを主体に拡販を図る一方、引続き生産効率の改善に努めました。

その結果、当連結会計年度の業績は、モジュール製品の受注減に加え、6月から10月まで円高水準が続いたことから、売上高36,470百万円（前期比△10.9%）、営業利益297百万円（同△66.4%）、経常利益180百万円（同△71.2%）となりました。

また、フィリピン製造子会社の事業縮小に伴う特別損失65百万円、投資有価証券売却益119百万円などから、親会社株主に帰属する当期純利益は111百万円（同△39.2%）となりました。

## 財政状態

当連結会計年度末における総資産は、下期の売上増に伴い、売上債権が増加し、現金及び預金が減少した他、海外子会社における資産の円換算額が現地通貨安円高により減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ、166百万円減

少し、35,640百万円となりました。また負債は、仕入債務及び借入金の増加を主因に、655百万円増加し、24,149百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、821百万円減少し、11,491百万円となりました。

うち、株主資本は、親会社株主に帰属する当期純利益により111百万円増加しましたが、配当金の支払いにより335百万円減少したことなどから、228百万円の減少となりました。

また、その他の包括利益累計額は、その他有価証券評価差額金が160百万円増加したものの、為替換算調整勘定が845百万円減少したことを主因に、593百万円の減少となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、1,090百万円減少し、4,610百万円となりました。

営業活動の結果使用した資金は、182百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益335百万円、減価償却費1,380百万円に対し、売上債権が2,303百万円増加し、仕入債務の増加は485百万円に留まったことが主因であります。

投資活動の結果使用した資金は、855百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出1,125百万円が主因であります。

財務活動の結果得られた資金は、187百万円となりました。これは、借入金の純増678百万円に対し、配当金の支払い335百万円などによるものであります。

## 次期の見通し

世界の景気動向は、中国経済の動向が懸念されるなかで、地政学的リスクが高まっており、先行きの不透明感が強まっています。

また、エレクトロニクス市場におきましても、携帯情報端末の成長が鈍化しております。

そのようななか、当社グループといたしましては、機器の高機能化、自動車電装化の進展、ウェアラブル、IoTなどの技術革新等の市場の変化に対応した取り組みに努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津田 信治



# 連結財務諸表

## ■ 連結貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	22,268	流動負債	13,125
現金及び預金	5,752	支払手形及び買掛金	7,061
受取手形及び売掛金	9,081	短期借入金	4,572
商品及び製品	1,249	未払法人税等	154
仕掛品	2,610	賞与引当金	314
原材料及び貯蔵品	1,807	その他	1,022
繰延税金資産	331	固定負債	11,023
その他	1,452	長期借入金	5,573
貸倒引当金	△16	再評価に係る繰延税金負債	327
固定資産	13,371	退職給付に係る負債	4,882
有形固定資産	9,663	その他	239
建物及び構築物	3,196	負債合計	24,149
機械装置及び運搬具	3,269	(純 資 産 の 部)	
土地	2,871	株主資本	10,923
その他	326	資本金	5,200
無形固定資産	225	資本剰余金	5,039
投資その他の資産	3,482	利益剰余金	1,831
投資有価証券	1,435	自己株式	△1,147
繰延税金資産	1,159	その他の包括利益累計額	568
その他	943	その他有価証券評価差額金	259
貸倒引当金	△56	土地再評価差額金	684
		為替換算調整勘定	△62
		退職給付に係る調整累計額	△313
資 産 合 計	35,640	純資産合計	11,491
		負債・純資産合計	35,640

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

## ■ 連結損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	36,470
売上原価	31,128
売上総利益	5,341
販売費及び一般管理費	5,044
営業利益	297
営業外収益	226
受取利息及び受取配当金	82
その他	143
営業外費用	343
支払利息	80
為替差損	149
その他	112
経常利益	180
特別利益	268
固定資産売却益	16
投資有価証券売却益	119
保険解約返戻金	47
補助金収入	70
その他	14
特別損失	113
災害による損失	12
減損損失	3
固定資産売却損	6
固定資産除却損	65
割増退職金	22
その他	3
税金等調整前当期純利益	335
法人税、住民税及び事業税	145
法人税等調整額	78
当期純利益	111
親会社株主に帰属する当期純利益	111

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

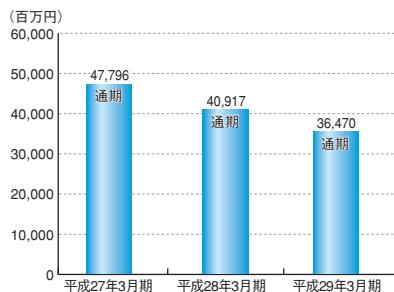
科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	335
減価償却費	1,380
減損損失	3
売上債権の増加額	△2,303
たな卸資産の増加額	△413
仕入債務の増加額	485
その他	330
営業活動によるキャッシュ・フロー	△182
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△1,125
投資有価証券の売却及び償還による収入	268
その他	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△855
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	486
長期借入金の純増額	191
自己株式の取得による支出	△3
配当金の支払額	△335
その他	△151
財務活動によるキャッシュ・フロー	187
現金及び現金同等物に係る換算差額	△240
現金及び現金同等物の減少額	△1,090
現金及び現金同等物の期首残高	5,701
現金及び現金同等物の期末残高	4,610

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

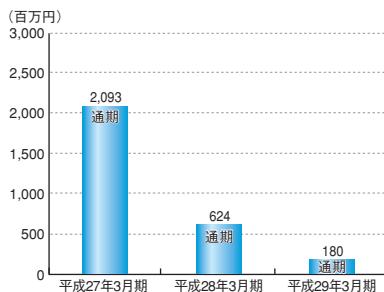


# 連結決算ハイライト

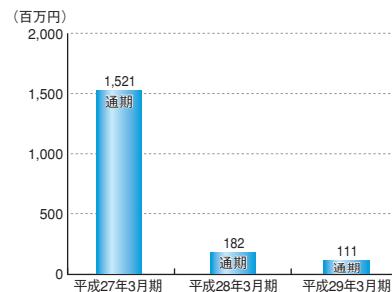
## 売上高



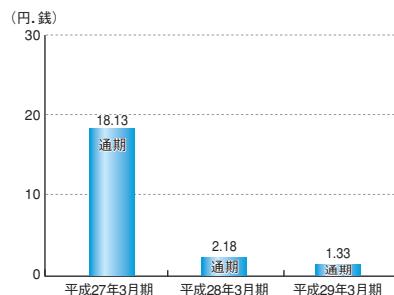
## 経常利益



## 親会社株主に帰属する当期純利益



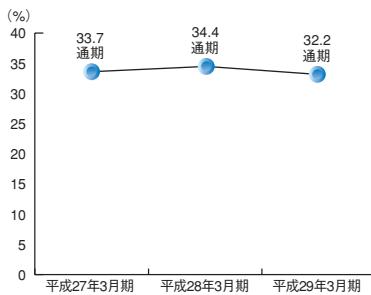
## 一株当たり当期純利益金額



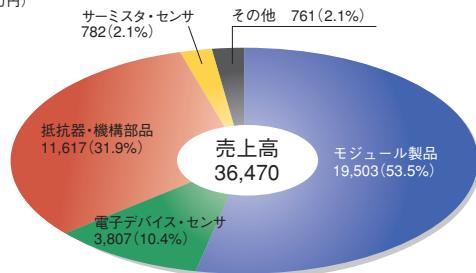
## 純資産額



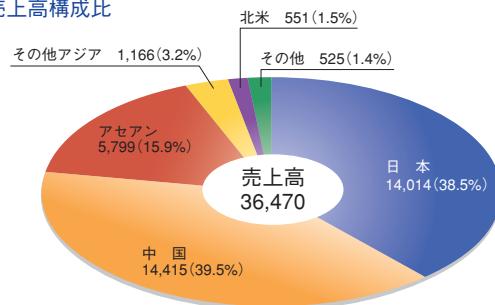
## 自己資本比率



## 平成28年度 製品分類別売上高構成比 (百万円)



## 平成28年度 地域別売上高構成比 (百万円)



# 会社の概況 (平成29年3月31日現在)

## 株式の状況

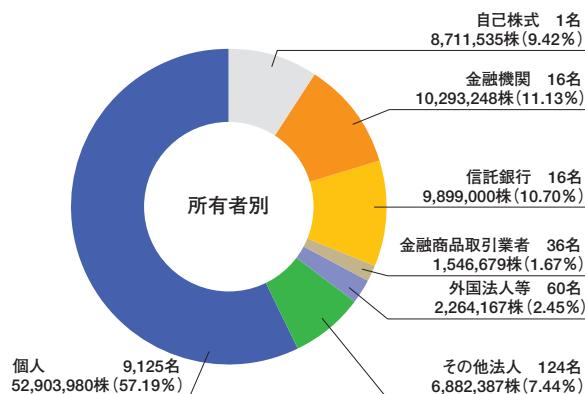
発行可能株式総数 ..... 250,000,000株  
 発行済株式の総数 ..... 92,500,996株  
 株主数 ..... 9,378名

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数
株式会社 北陸銀行	3,314 <small>千株</small>
北電工取引先持株会	3,114
北電工従業員持株会	2,518
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,197
株式会社 北國銀行	2,183
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,816
前田建設工業株式会社	1,648
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,482
株式会社 富山銀行	1,398
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	1,187

(注) 1. 当社は自己株式8,711千株を所有しておりますが、上記大株主から除外しております。  
 2. 株主数は、千株未満を切捨てて表示しております。

## 所有者別分布状況



## 会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	<a href="https://www.hdk.co.jp/">https://www.hdk.co.jp/</a>
設立	1943年(昭和18年)4月4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサ、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

## 取締役および監査等委員である取締役 (平成29年6月29日現在)

代表取締役社長	津田信治
常務取締役	多田守男
取締役	谷川聡
取締役	小川明夫
取締役	野口高広
取締役	下坂立正
取締役常勤監査等委員	神田充
取締役監査等委員	坂本重一
取締役監査等委員	北之園雅章
取締役監査等委員	宮本雅憲

(注) 坂本重一氏、北之園雅章氏および宮本雅憲氏は社外取締役であります。



# 製品紹介

## ■ 各種センサ群

### [電流センサ]



小型電流センサ

小型低背で、低消費電流の電流センサを開発しました。取付け易いクランプ構造であり、既存設備にも後付け可能です。太陽光発電のストリング監視システムその他、電力の見える化等各種電流計測用に最適です。

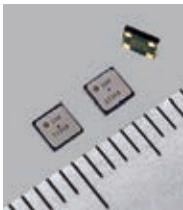
### [自動車用センサ]



自動車用センサ

自動車用センサは、高精度であることに加え、厳しい環境変化にも十分機能することができる様に高い信頼性が求められます。当社では、これらのニーズに対応した各種自動車用センサをラインナップしております。

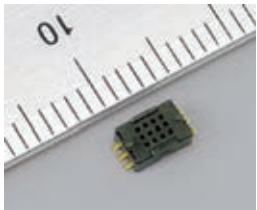
### [気圧センサ]



小型気圧センサ

2.5mm角と業界最小クラスの気圧センサを開発しました。気圧計、気象モニタ、高度計、カーナビ、腕時計、HDD、部屋の開閉検知、更にはスマートフォンへの搭載等各方面への用途が見込まれます。

### [超小型マイクロヒータ]



MEMSガスセンサ

MEMS技術を使用した省エネタイプの超小型マイクロヒータを開発しました。メンブレン構造で低熱容量設計（素早い立ち上がり）に加えて、高耐久性で長寿命設計となっています。更にこのマイクロヒータと他社とのコラボレーションにより、消費電力が従来比10分の1のガスセンサを開発しております。これにより、小型で低消費電力のアルコールチェッカの実現が可能です。

### [フォースセンサ]



小型フォースセンサ(0~10N検知タイプ)



超小型フォースセンサ(0~5N検知タイプ)

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やスタイラスペン等各種アプリケーションに対応可能です。

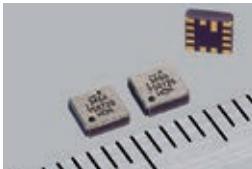
### [圧力センサ・圧力センサモジュール]



圧力センサ・圧力センサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知等の各種圧力センサモジュールをラインナップしています。中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い機、エコキュート等各種水位センシングのニーズに対応しています。

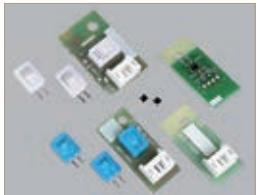
### [3軸加速度センサ]



3軸加速度センサ

スマートフォンやタブレット端末、ゲーム機コントローラ、ドライブレコーダー、歩数計等幅広い用途への使用が可能です。

### [容量式・抵抗式湿度センサ]



湿度センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。従来から実績のある抵抗式に加えて、新たに2mm角と超小型サイズの容量式湿度センサを開発しました。抵抗式では計測が困難であった0%RH~100%RHの広範囲の湿度範囲の計測が可能です。従来からの用途であるエアコン、加湿器、事務機器等に加えて、スマートフォンやウェアラブル端末向けに用途が見込まれます。

## ■ 主要製品

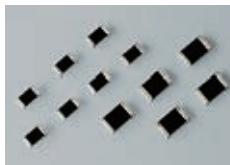
### [超小型SMDタクトイールスイッチ]



超小型SMDタクトイールスイッチ

スマートフォンやタブレット端末向けの超小型・低背のSMDタクトイールスイッチです。従来品より約1/4のサイズながら、動作寿命は10万～100万回と高信頼性を確保しています。

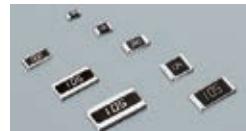
### [耐サージ形高電力チップ抵抗器]



耐サージ形高電力チップ抵抗器

独自の素材、構造によってサージ耐圧、耐パルス性に優れたチップ抵抗器です。従来同サイズ品に比べて定格電力が大きく車載用として最適です。

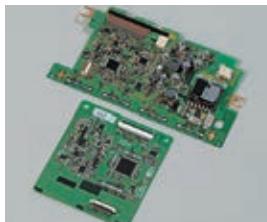
### [JAXA認定チップ抵抗器]



高信頼性チップ抵抗器

JAXA認定の宇宙用の高信頼性チップ抵抗器です。

### [モジュール製品]



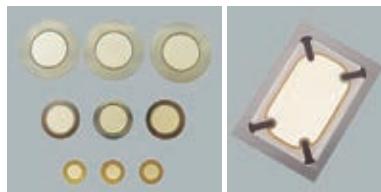
各種電子回路機能モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。スマートフォンやタブレット端末等に使用されている液晶のコントロールモジュールです。その他自動車電装用モジュールやヘルスケア向け等各種機能モジュールも製造しております。

### [高周波部品・圧電部品]



無線モジュール



圧電部品

スマートグリッドの基幹技術である無線通信技術。当社では、スマートメーターをはじめ各種用途向けの特定小電力無線モジュールを用意しております。また、独自の圧電材料技術に、積層技術を付加した圧電積層スピーカ等の圧電部品は、他方式と比べ小型・薄型で、しかも低消費電力で環境にやさしい製品です。

### [各種チップ部品]

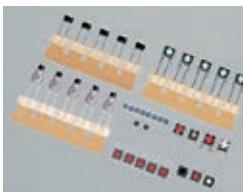


各種チップ部品

ワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、チップヒューズ、チップタクトイールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

スマートフォンや車載電装品、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネット

### [機構部品]



タクトイールスイッチ

電向けの防水タイプ、更にはスマートフォン、タブレット端末用の小型SMD品等各種タイプをラインナップしております。

あらゆる機器に使用されるタクトイールスイッチ。当社では、汎用タイプの他、白物家電

### [ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されております。



# HOKURIKUグローバルネットワーク



## 国内拠点

- 本社
- 皮膜工場
- 機構部品工場
- 高周波部品工場
- ◆ PRC工場
- ◆ 檜原工場
- ◆ 庄電工場
- ◆ HDKマイクロデバイス
- ◆ 朝日電子
- 東京営業所
- 北関東営業所
- 名古屋営業所
- 静岡営業所
- 北陸営業所
- 大阪営業所

## 海外拠点

- HDK America Inc.
- HDK China Ltd.
- Hokuriku(Shanghai)International Trading Co.,Ltd.
- Hokuriku(Shanghai)International Trading Co.,Ltd. WUXI Representative Office
- Hokuriku(Shanghai)International Trading Co.,Ltd. Shenzhen Office
- Tianjin Hokuriku Electric Industry Co.,Ltd.
- Hokuriku Electric(Guang Dong)Co.,Ltd.
- Shanghai HDK Micro Devices Co., Ltd.
- HDK(Thailand)Co.,Ltd.
- Taipei Hokuriku Electric Industry Co.,Ltd.
- Hokuriku(Singapore)Pte.,Ltd.
- Hokuriku International(Thailand)Co.,Ltd.
- ◆ Hokuden(Malaysia)Sdn.Bhd.

# 株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="https://www.hdk.co.jp/">https://www.hdk.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

## 【お知らせ】

### 株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ご案内

### INFORMATION

記載の連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<https://www.hdk.co.jp/>



## 北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508  
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。